

パンタナール通信

南北米福地開発協会

会報

2013年7月1日

118号

世界平和地球村の建設と自然環境の保護



若者三名レダに新風！

若者三名レダに新風！

三名の青年（下條君、山口さん、増田さん）が、日本を五月十四日に発つて、翌日パラグアイの首都、綠豊かなアスンシオンに着き、十九日に遂に僻地レダに入りました。今頃のパンタナールは、雨期が終わり、乾期に入り、気温も朝晩は涼しくなり、日中も四十度を超える日が次第になくなり、過ごしやすい季節になります。意欲的な彼らは、早速それぞれの仕事分担を日本人現地メンバーたちと打ち合わせました。

下條君は、厚木のソーセージ工場で勉強をして行つた経験で早速豚肉を使つたソーセージを作ると共に、燻製（くびんせい）作り、山口さんは、ニームを使った蚊取り線香及び緑肥作り、増田さんは、養殖のパクの世話や、ピラニアパクなどの魚を材料にしたソーセージ作りに取り組むことになりました。その合間に彼らは、農作業や家畜の世話をどもあり、時には日本の食材を使って料理を作つたり、澆刺と活動しています。



豚肉を使ってのソーセージ完成!笑顔の下條君

下條君、山口さんは三ヶ月の短期滞在の為、時間を有効に使えるよう必死です。また、増田さんは八月末、第13回国際協力青年奉仕隊を日本から迎え合流、青年奉仕隊の隊員としてトロパンパの学校修理活動やミンガグアス市での植樹活動をして帰国する予定です。

以下、写真で彼らの姿を追ってみました。



パラグアイ大統領を迎えてレダのパク放流式典報告会



中田レダ所長

川崎市溝の口にて150名参加して



足立区北千住にて300名参加して

五月三日、パラグアイ大統領が初めてレダを訪問することになったことはレダ開拓十四年の継続的、計画的な活動の結果でした。レダでは開拓後、一年目からレダ自体の生活環境が整備されていない中にありました。近隣の村の発展の要である教育環境を整える事を目的として、国際協力青年奉仕隊を組織しました。レダ近郊の村での奉仕を目的として、特に未来の村の発展の為には子供達の教育を成すことが何よりも大切であるため、屋根に穴があり、授業も安定して出来ない学校の修復、建設を成してきました。

学校を建設するという一度きりの村への援助ではなく、学校環境を整えるため、学校の周りに植林をしてきました。

首都から八〇〇km離れ、道路もない社会から隔絶した辺境の地であるため、ほとんど、政府も関心を示すことがない所でした。しかし、十数年にわたる私たちの近隣への奉仕活動は首都で行政に責任を持つ方々にも知られるようになりました。昨年、十月にフランコ大統領に大統領府でお会いし、直接、国際青年奉仕隊の過去十二年の報告とレダにおける活動の報告をする機会がありました。

大統領はチャコ地方は今迄見捨てられてきた地域であり、その土壤の難しさをよく知つておられ、レダの開拓にはことのほか、関心を持つてくださいました。特にレダの地で育つニームの木の群生を見て、大変驚かれ、その時、レダを是非、訪問したいとの意向を示されました。

今回、政府も願っていたパクの孵化が成功し始めたニュースを聞いた大統領は招待状を持っていましたところ、即座に式典に参加したいと言われ、出来た過去十三年の歩みが大統領のレダ訪問となりました。 (柴沼記)



2012年10月大統領官邸に訪問し、国際協力青年奉仕隊の過去の歩みとレダ開拓の13年を報告した時、大統領から是非、レダを訪問したいとの意向があり、今回、パク放流式典への参加となった。

6 Política
TRANSICIÓN PRESIDENCIAL
Franco espera hablar con Cartes para delinear estrategias para el Chaco

El presidente saliente tiene ideas que pretende encarnar en el gobierno entrante. Dijo que uno de los desafíos que deberá enfrentar Cartes será la construcción de un sistema ferroviario para el Chaco.

Franco espera hablar con Cartes para delinear estrategias para el Chaco

(ABC新聞 五月四日)



Enderecer ley de tenencia de tierra
El presidente Federico Franco reconoció que la legislación no es muy sólida en la aplicación y preservación de la tierra, así como en los derechos de los paraguayos. "Hay muchos paraguayos que se prestan para que finalmente se pierdan tierras que tienen que ser devueltas a sus dueños o que se adquieren la tierra", apuntó. Dijo que hoy que dar cumplimiento irremediable a la ley y cumplir con la tierra en Paraguay, sea para los paraguayos y no para los extranjeros. "Vamos a velar porque se respete la ley de tenencia de tierra frontalera (...) la mayoría uruguayos, argentinos, brasileños, europeos, norteamericanos radicados en Alto Paraná", señaló. Dijo que la mejor manera de hacer

第13回青年奉仕隊支援のお願い！！

第13回は日本からは12名、そして南米から5名の青年で17名の隊員で構成される予定です。

政府も対応が出来ない僻地、トロパンバ村への支援（文具、書籍、机、椅子、学校の修復）12000ドル（120万強）、そして森林を破壊し、人工的に造ったミンガグアス市の緑化活動のための苗木の準備等（200万円）が必要になります。

多くの方から暖かい支援が集まって来て居りますが今年に入り、急激な円安とパラグアイ通貨ガラニに対しドルが安くなり、昨年の25%以上の経費が必要になっており、旧年に増して皆様のご協力が必要になって来ています。

昨年はマリア村で学校の屋根の修復を行い、下記の新聞の記事が全国版に載り、国際協力青年奉仕隊の活動が日本とパラグアイの友好のために寄与するようになっています。奉仕の活動のみならず、パラグアイ滞在中、多くの人の文化交流の中で世界平和地球村の建設と人類一家族社会の実現のため歩んでいますので皆様の内外の協力をお願いします。

支援金の送り先： 郵便口座 10180-77680471 代表 柴沼邦彦



子供達に教育を受ける環境を！！ そして、笑顔を！！



マリア村の小学校は一年前の暴風雨により、屋根が完全に飛ばされ、それ以後、学校での授業は出来ないままでしたが、南北米福地財団の支援により、屋根の修復がなされ、一年後、ようやく授業を再開することができました。

**地球家族として
自然を守りましょ
う**

南米、パラグアイ、パンタナール地域へのエコツアーナラびに植林活動を通じて生態系の維持と強化を促進し、その地域をモデルとし、世界に環境保護の大切さを

会費は月五〇〇円、毎月、パンタナー
ル通信を送ります。
また、
各種のセミナー、エコツアーや案内をいたします。

南北米福地開発協会 事務局
〒二二三一〇〇〇一
神奈川県川崎市高津区

溝口三十十

電話

卷八

金費紅元垂便口座

Ex-18 office@asd-nsa.jp

ホームページ <http://www.asd-nsa.jp>